
目次

【01】OFIX事業報告

■安藤基金・大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業
研修生へのインタビュー シンシア・チョエン・ユ・シエ (台湾)

【02】募集案内・お知らせ

■留学生のための日本文化体験会「国際交流茶会」の開催について

■国際協力ひろば「アフリカ映画祭」開催!

■「外国人府民への情報流通促進調査事業」にご協力をお願いします。

■「ふれあい交流祭」開催!

【03】OFIXネットワーク

■在大阪インドネシア共和国総領事館

【04】大阪国際クラブニュース

■上海万博への旅

【05】OFIX国際交流員のレポート

■たばこのコスト

【01】 OFIX事業報告

■安藤基金・大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業

OFIXでは、毎年アジア各国より若き10名の建築・芸術を専攻している学生または建築家を招聘しています。この事業は、大阪府出身の世界的な建築家である安藤忠雄氏からの寄付金と、当事業に賛同していただいた企業からの協賛金をもとに、大阪で企業研修などを通し日本の建築・芸術を学ぶ機会を提供する事によって、日本文化等への理解促進と母国の建築・芸術の発展に寄与する事を目的に実施しています。

1993年から始まったこの事業も今年で18年目を迎え、これまでに19カ国・地域から169名を招聘してきました。今年度も9月14日から10月13日までの30日間、9カ国・地域から10名が来日しました。(株)竹中工務店、(株)大林組、(株)銭高組、大和ハウス工業(株)の4社での企業実地研修では、建設中の現場視察や最新技術についての説明を受けるなど、熱心なご指導をいただきました。さらに、東アジア建築都市研究所のグンタ・ニチケ講師より「継続的環境と開発」についての講義やディスカッションを通して各研修生出身国特有の技術や研究を互いに共有しました。その後、大阪府内の建築物の視察や1泊2日のホームステイなどを通して大阪の街に触れ、9月21日には大阪府木村副知事への表敬訪問も行われました。安藤忠雄建築研究所表敬日には、安藤忠雄氏のお話をはじめ同氏建築研究所の皆様のご指導を受けました。また、神戸芸術工科大学院生と淡路夢舞台で行われたシンポジウムでは、「アジア建築におけるソリューション」をテーマに、活発な意見交換や交流がありました。

修了式にはタイ王国大阪総領事館副総領事、在大阪インドネシア共和国総領事館の副領事、インド総領事館副領事、中華人民共和国駐大阪総領事館領事、在大阪モンゴル国名誉領事館名誉領事、領事秘書にもご参加いただきました。また、2003年度インドネシア出身の研修生を含めた、アジア国際ネットワークセミナー参加のアジア18カ国約50名の皆様にもご参加いただき、幅広い交流が行なわれました。帰国日には、研修生全員が大阪の街と人が大好きです、と笑顔で無事帰国の途に着きました。

最後に、本事業にご協力いただきました皆様に厚くお礼を申し上げます。

-研修生へのインタビュー シンシア・チョエン・ユ・シエ (台湾) -

記事と写真はこちら⇒

【02】 募集案内・お知らせ

■留学生のための日本文化体験会「国際交流茶会」の開催について

日本の伝統文化「茶道」を、着物を着て楽しんでみませんか。

日時：2010年11月21日（日）

第一部 午前10時30分～午後12時30分

第二部 午後1時～午後3時

場所：大阪府堺留学生会館オリオン寮
JR阪和線上野芝駅から北東へ約400m

主催：（社）茶道裏千家淡交会大阪西支部なみはや青年部

共催：（財）大遊協国際交流・援助・研究協会

後援・協力：（財）大阪府国際交流財団

申込先：（財）大遊協国際交流・援助・研究協会

Tel：06-6710-0180 Fax：06-6710-0170

*2部は定員となりましたので1部のみ募集します。定員（60名）になり次第締切させていただきます。

《同時開催》大阪府堺留学生会館オリオン寮見学会当日は、オリオン寮の施設を見学することができます。お問い合わせはOFIX TEL：06-6966-2400 まで。

■国際協力ひろば「アフリカ映画祭」開催！

昨年度大好評だった映画祭が今年も開催されます！11月13日（土）は映画の舞台となった国・エチオピアで活動をしてきた青年海外協力隊経験者のお話付きです。そして、12月19日（日）は特別回として、上映作品の監督スペシャルトークが付いています。是非ご参加ください！

チラシはコチラ↓

http://www.jica.go.jp/osaka/event/docs/101016_01.pdf

2010年11月13日（土）13:00開場

13:30～ 「おいしいコーヒーの真実」上映

15:15～16:15 JICAボランティアトーク「私が見たエチオピアの真実」

【特別回】2010年12月19日（日）13:00開場

13:30～ 「アブバとヤーバ」上映

15:30～16:30 監督スペシャルトーク

【参加費】無料

【定員】最大200名

【会場】大阪国際交流センター 小ホール

<http://www.ih-osaka.or.jp/i.house/900/map.html>

【共催】JICA大阪国際センター・（財）大阪国際交流センター

【お申込み・お問合せ】

（財）大阪国際交流センター 情報企画部

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6

TEL：06-6773-8989

URL：<http://www.ih-osaka.or.jp>

お電話にてお名前、連絡先、参加人数をお伝えください。

■「外国人府民への情報流通促進調査事業」にご協力をお願いします

（財）大阪府国際交流財団、（財）箕面市国際交流協会、（特活）とんだばやし国際交流協会で作る共同事業体において、外国人府民への情報流通に関する調査を実施しています。

この調査では、それぞれの国籍やコミュニティにおいて、どのように情報が流通しているかをヒアリングするとともに、情報流通のキーパーソンや情報流通拠点（情報が集まりやすいところ、情報を入りやすい場所など）を探しだし、今後の外国人府民への情報提供を円滑に実施できるような方法をみんなで考えて行くことを目的としています。

外国人府民への情報提供におけるキーパーソンや情報の流通拠点を
存じの方がいらっしゃいましたら、下記までご連絡ください。また、
外国人府民へのヒアリング時の通訳・翻訳への協力者も募集しています。
企画推進グループ 染矢、柳崎（06-6966-2400）

■「ふれあい交流祭」開催！

関西国際センター研修生交流支援協議会が主催する「ふれあい交流祭」
は国際交流基金関西国際センターで研修を行っている海外からの研修
生と地域の方々が直接交流できるお祭りです。各国からの研修生の自
国紹介や書道、折り紙教室等の日本文化紹介ブース、ホールの各国の
民族衣装によるファッションショーや三味線の演奏など、楽しいイベ
ントが盛りだくさんです。申し込み不要、参加費無料です。
皆さん、奮ってご参加ください。

日時：2010年11月23日（祝・火）13:00～16:00

場所：国際交流基金 関西国際センター（田尻町）

（南海・JRりんくうタウン駅よりシャトルバスあり）

参加費：無料

問合せ：関西国際センター研修生交流支援協議会事務局

（岸和田市国際親善協会）

TEL. 072-443-3800

FAX. 072-443-462

水・金以外はMAILでお願いします：

kokusai@mk.city.kishiwada.osaka.jp

【03】OFIXネットワーク

■在大阪インドネシア共和国総領事館

インドネシア共和国総領事館は1954年神戸に設置され、1995年の阪神大震災
後現在の心齋橋近辺に移転しました。建物は大阪にあります。総領事館の
管轄区域は関西、中国、四国を含む西日本の17府県になります。現任のイブ
ヌ・ハディ総領事は今年1月にこちらに赴任しました。

政治関係は東京にある大使館が担当しており、総領事館は専ら経済、領事、
情報提供、社会文化関連事項を取扱います。大企業や産業の集まる関西地区
に位置することから、総領事館ではインドネシアと西日本、特に関西地区
との間の貿易・投資の促進に力を注いでいます。

日本からの投資を呼び込むため、総領事館ではインドネシアの経済状況、
ビジネスや投資に関する情報を提供するとともに、在インドネシア日本企
業との良好な関係の維持にも努めております。また、インドネシアの企業
が日本市場へ進出できる支援も行っています。

領事関係の業務としましては、管轄地域に在住の邦人保護とサービス提供
が含まれます。旅券などの公的文書及び法律上の手続きに関する情報提供
や支援を行います。日本人および在日外国人がインドネシアへ渡航する際
の査証やその他の文書発給を行うことも、領事関係の業務となります。

社会文化や観光の分野では様々な活動を通して両国の関係を深めるべく努力
を続けています。政府関係、友好協会、芸術文化クラブ、親インドネシア派
の日本人など関係機関と協力をして、多くのイベントが開催されており、
その中にはインドネシアへの視察旅行だけでなく、演劇、展覧会、文化教室、
料理教室などがあります。2008年に行われた最も大きな文化的催し物のひと
つが、日尼国交樹立50周年行事として開催された両国の演劇コラボでした。
今年の11月にはインドネシアから銀行業や起業精神を学ぶため来日する研修
生への研修、日本商工会議所及び大阪国際経済振興センターとの共催で行わ
れる日本インドネシア経済連携協定に関するセミナー、女性保護に関する勉
強会、インドネシア映画鑑賞が予定されています。

詳しくは、下記までご連絡ください。
〒542-0081大阪市中央区南船場4-4-21

【04】大阪国際クラブニュース

■上海万博への旅

陳 錦新（中国、現在大阪市立大学）から上海万博に関する記事が届きました。

詳しくはこちら⇒

http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber/mail_japanese_no27.pdf

【05】OFIX国際交流員のレポート

■たばこのコスト

皆さんこんにちは、
OFIXのリチャードです。
今月は日本の喫煙者にとってはちょっと厳しかったです。今までで一番高いたばこ増税が、10月1日から日本で始まりました。たばこ一箱が約300円から約420円になりました。もちろん税金取得以外に、この増税による日本政府の目的は、禁煙を促進し日本人の喫煙者に対して禁煙を奨励することでしょう。私の経験上、日本は他の国と比べて結構喫煙者に優しい国ですので、増税の話を最初聞いたときに少しびっくりしました。禁煙者としてこの増税は私に直接関係がありませんが、日本で禁煙者が増えるかどうか気になります。

どちらにしても、24時間開いているコンビニやたばこの自動販売機があるので、日本でたばこを手に入れることは本当に簡単です。最近まで未成年も簡単に自動販売機でも買えましたが、2008年に始まったタスポの制度でこれは難しくなりました。お酒の自動販売機にまだ同じようなシステムができていないのはびっくりです。できたらSASPOになるのでしょうか？

多くの喫煙者にとって値段が約300円から約420円になったことは厳しいかもしれませんが、イギリスに比べるとまだまだ安いです。イギリスで一箱は大体1000円です。また、2007年からイギリス全国の公共施設（会社、レストラン、パブなど）が禁煙になりました。たばこを吸ったら罰金を払わなければなりません。もちろんいうまでもないですが、この政策はスタッフやお客さんを健康に影響を与えるたばこの煙から守ることで、ほぼ成功はしていると聞いていますが、この政策から出てきた悪い点は、喫煙者が今、レストラン等の入り口のすぐ外でたばこを吸っていることです。建物に入るため、時々たばこの煙の中を通過して入らなければなりません！

日本ではたばこに関する政策が、イギリスと少し違います。最近では禁煙席があるレストランが増えてきましたが、完全に禁煙のレストランやバーは非常に少ない気がします。日本では室内より屋外を禁煙にする傾向があります（たとえば大阪の御堂筋の禁煙化）。屋外の場合、このような政策の目的は人を煙から守るよりもポイ捨て削減や、子供をたばこの火の怪我から守ることだと思われれます。もちろんこの二つは大切ですが、一番大事なことは煙から守ることですので、屋外より室内での制限等に取り組むことが一番重要だと思います。でも残念ながら現在で日本の居酒屋等が禁煙になることは、考えられないことです。

もちろん吸う人の権利の立場からたばこの増税や、喫煙できる場所に関して制限を設けることに反対する人も多いと思います。でも個人的には、煙なしの社会になったら、利点しか思いつきません。たばこを吸うかどうかは、人間には選択肢がありますが、空気を吸うことには選択肢はありません。できるだけみんなが綺麗な空気を吸えるようにしましょう。

大阪で開催されるイベント・大阪の名所・大阪に関する豆知識等を紹介する
メールマガジンです！

⇒ <http://www.pref.osaka.jp/kokusai/geo/index.html>

★その他の募集・お知らせ★

※上海万博大阪出展に関する寄付金を募集しています！

⇒ <http://www.ofix.or.jp/news.html#syanghai>

※イベントカレンダー：国際交流に関するイベント情報を紹介しています。

⇒ <http://www.ofix.or.jp/cgi-bin/calender.cgi>

※イベントカレンダーへの情報提供をお待ちしています。

⇒ <http://www.ofix.or.jp/cgi-bin/event.cgi>

※国際理解学習の授業（小中高）に国際交流員や留学生等を派遣します。

⇒ <http://www.ofix.or.jp/jigyuu/index2.html>

※OFIXボランティアの登録制度のご紹介

⇒ http://www.ofix.or.jp/boran/index3_1.html

※OFIX賛助会員の募集及びご寄付のお願い。

⇒ http://www.ofix.or.jp/ofix/index4_1.html

=====

≫≫ OFIXニュースについてのご意見、ご感想はこちら

⇒ info@ofix.or.jp

≫≫ 大阪国際クラブの会員の皆様からの海外情報（レポート）はこちら

⇒ clubnews@ofix.or.jp

≫≫ 配信中止、配信先変更はこちら

⇒ <http://www.ofix.or.jp/mail/index.html#japanese>

≫≫ 「OFIXニュース」印刷版はこちら ※写真入りで内容も詳細に。

⇒ http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber/mail_japanese_no27.pdf

≫≫ バックナンバー

⇒ <http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber.html#japanese>

=====

☆☆

発行：(財)大阪府国際交流財団 (OFIX)

〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5階

TEL 06 (6966) 2400 FAX 06 (6966) 2401

☆☆